



2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2020年11月6日

上場会社名 株式会社ソルクシーズ 上場取引所 東  
 コード番号 4284 URL https://www.solxyz.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長尾 章  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 金成 宏季 TEL 03-6722-5011  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第3四半期の連結業績 (2020年1月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	9,524	△1.7	526	10.0	570	15.5	360	33.3
2019年12月期第3四半期	9,686	2.5	478	104.1	494	106.5	270	211.4

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 607百万円 (353.6%) 2019年12月期第3四半期 133百万円 (△91.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	30.17	29.80
2019年12月期第3四半期	22.12	21.34

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年12月期第3四半期	12,292	6,873	50.4	516.76
2019年12月期	11,896	6,455	48.7	484.51

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 6,192百万円 2019年12月期 5,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	16.00	16.00
2020年12月期	—	0.00	—		
2020年12月期 (予想)				10.00 ～ 16.00	10.00 ～ 16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年12月期の連結業績予想 (2020年1月1日～2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,500	7.6	850	△10.1	850	△12.8	550	△3.0	45.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期3Q	13,410,297株	2019年12月期	13,410,297株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	1,426,146株	2019年12月期	1,450,406株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期3Q	11,961,604株	2019年12月期3Q	12,235,880株

(注) 2020年12月期3Qの期末自己株式数は、株式給付信託（J-ESOP）制度の信託財産として、株式会社日本カस्टディ銀行が所有している当社株式を含めて記載しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により業種別にバラつきがあったものの、総じて厳しい状況となりました。国内IT投資については、デジタルトランスフォーメーション投資を中心に全体としては比較的堅調だったものの、業種によって跛行性が強く出ました。

このような環境の下、当社はソフトウェア開発事業において、自らテレワークを積極的に推進するとともに、デジタルトランスフォーメーション需要など長期・優良な案件の確保に努めました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期比1.7%減の9,524百万円となりました。

セグメント別では、主業務であるソフトウェア開発事業の外部顧客への売上高は、クレジット、銀行、製造業向けSI/受託開発業務が増収となったものの、官公庁、通信業向け等のSI/受託開発業務が減収となり、大口の機器販売を伴う案件が減少したことも相まって同0.6%減の9,362百万円となりました。

デジタルサイネージ事業の外部顧客への売上高は同39.9%減の161百万円となりました。

損益面では、銀行、その他金融、その他産業向けソフトウェア開発、業務系コンサルティング業務などの増益等により、売上総利益は同3.5%増の2,160百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、要員確保のための採用費増等により同1.5%増の1,633百万円に増加したものの、営業利益は同10.0%増の526百万円となり、経常利益は同15.5%増の570百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、法人税等201百万円を控除した結果、同33.3%増の360百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は7,702百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。これは主に、仕掛品が増加したことによるものであります。固定資産は4,590百万円となり、前連結会計年度末に比べ304百万円増加いたしました。これは主に、上場株式の時価評価により投資有価証券が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は12,292百万円となり、前連結会計年度末に比べ395百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は2,626百万円となり、前連結会計年度末に比べ119百万円減少いたしました。これは主に、季節要因により賞与引当金が増加しましたが、支払手形及び買掛金が減少したことによるものであります。

固定負債は2,792百万円となり、前連結会計年度末に比べ96百万円増加いたしました。これは主に長期借入金の増加と、退職給付に係る負債の増加であります。

この結果、負債合計は5,418百万円となり、前連結会計年度末に比べ22百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は6,873百万円となり、前連結会計年度末に比べ418百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したほか、上場株式の時価の上昇によりその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は50.4%（前連結会計年度末は48.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想の修正はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,005,617	5,332,395
受取手形及び売掛金	2,285,042	1,824,567
商品及び製品	43,001	122,465
仕掛品	153,157	260,209
原材料及び貯蔵品	3,016	3,004
その他	121,289	159,428
貸倒引当金	△49	△30
流動資産合計	7,611,076	7,702,041
固定資産		
有形固定資産	677,618	657,232
無形固定資産		
のれん	59,250	25,500
その他	781,082	935,962
無形固定資産合計	840,332	961,462
投資その他の資産		
投資有価証券	1,862,492	2,112,262
繰延税金資産	382,608	321,985
その他	522,620	537,183
貸倒引当金	△16	△16
投資その他の資産合計	2,767,704	2,971,414
固定資産合計	4,285,656	4,590,109
資産合計	11,896,732	12,292,150

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	614,417	488,601
短期借入金	840,000	830,000
1年内返済予定の長期借入金	364,243	365,884
未払法人税等	112,779	136,038
賞与引当金	—	259,949
その他	814,310	546,036
流動負債合計	2,745,750	2,626,510
固定負債		
長期借入金	707,290	843,427
株式給付引当金	—	5,416
退職給付に係る負債	1,718,123	1,729,048
役員退職慰労引当金	234,570	191,530
その他	35,741	22,846
固定負債合計	2,695,725	2,792,269
負債合計	5,441,475	5,418,780
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	2,295,727	2,296,228
利益剰余金	2,136,848	2,306,314
自己株式	△825,819	△825,812
株主資本合計	5,101,256	5,271,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	654,472	882,260
退職給付に係る調整累計額	38,980	39,476
その他の包括利益累計額合計	693,452	921,737
新株予約権	3,084	2,615
非支配株主持分	657,462	677,787
純資産合計	6,455,256	6,873,369
負債純資産合計	11,896,732	12,292,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
売上高	9,686,166	9,524,159
売上原価	7,598,215	7,363,522
売上総利益	2,087,951	2,160,636
販売費及び一般管理費		
役員報酬	320,772	334,329
給料	430,979	485,054
賞与	51,647	48,725
賞与引当金繰入額	36,238	38,588
役員退職慰労引当金繰入額	17,631	18,079
退職給付費用	21,290	22,538
法定福利費	102,090	109,766
地代家賃	76,409	47,434
支払手数料	114,451	111,234
のれん償却額	33,000	33,994
その他	404,663	384,201
販売費及び一般管理費合計	1,609,173	1,633,947
営業利益	478,778	526,689
営業外収益		
受取利息	3,318	730
受取配当金	11,860	17,080
デリバティブ評価益	1,170	10,915
投資事業組合運用益	—	7,384
補助金収入	8,716	9,662
その他	7,773	9,126
営業外収益合計	32,839	54,899
営業外費用		
支払利息	11,940	10,707
投資事業組合運用損	2,670	—
為替差損	135	68
その他	2,864	193
営業外費用合計	17,611	10,970
経常利益	494,005	570,618
特別利益		
投資有価証券売却益	—	11,061
新株予約権戻入益	3,294	—
特別利益合計	3,294	11,061
特別損失		
固定資産除却損	530	3
投資有価証券評価損	—	964
ゴルフ会員権評価損	476	—
特別損失合計	1,007	967
税金等調整前四半期純利益	496,292	580,712
法人税、住民税及び事業税	240,779	241,326
法人税等調整額	△55,176	△40,127
法人税等合計	185,603	201,198
四半期純利益	310,689	379,514
非支配株主に帰属する四半期純利益	39,999	18,689
親会社株主に帰属する四半期純利益	270,689	360,824

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	310,689	379,514
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△184,111	227,787
退職給付に係る調整額	7,412	496
その他の包括利益合計	△176,698	228,284
四半期包括利益	133,990	607,798
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	93,990	589,108
非支配株主に係る四半期包括利益	39,999	18,689



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルス感染症の影響は、当社グループの一部子会社に生じているものの、連結業績への影響は軽微であると考えております。

そのため、新型コロナウイルス感染症による重要な影響はないものと仮定して、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りを行っております。

ただし、新型コロナウイルス感染症拡大による影響は不確実性が高く、今後の経過によっては、当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(株式給付信託 (J-ESOP) の導入について)

当社は、2019年11月22日開催の取締役会決議に基づき、2020年3月18日付で信託設定し、2020年4月1日より、従業員のインセンティブプランの一環として、株式給付信託 (J-ESOP) の制度を開始しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が定めた株式給付規程に基づき、一定の要件を満たした当社の従業員に対し当社株式等を給付する仕組みです。当社は、従業員に対し役職に応じてポイントを付与し、従業員のうち「株式給付規程」に定める受益者要件を満たした者 (以下「受益者」という) に対して、当該受益者に付与されたポイント数に応じた当社株式を給付します。従業員に対し給付する株式等については、予め信託設定した金銭により取得し、信託財産として分別管理します。

(2) 会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」を適用し、信託の資産及び負債を企業の資産及び負債として連結貸借対照表に計上する総額法を適用しています。

また、株式給付規程に基づく当社従業員への当社株式給付に備えるため、株式給付債務の見込額に基づき株式給付引当金を計上します。なお、当第3四半期連結累計期間の株式給付引当金の計上額は5百万円であります。

(3) 信託に残存する自社の株式

当社は、信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額 (付随費用の金額を除く) により、純資産の部に自己株式として計上しています。当第3四半期連結会計期間末の当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、それぞれ59百万円及び79,900株です。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,417,561	268,605	9,686,166	—	9,686,166
セグメント間の内部売上高又は振替高	841	4,486	5,328	△5,328	—
計	9,418,403	273,092	9,691,495	△5,328	9,686,166
セグメント利益又は損失(△)	491,712	△18,262	473,449	5,328	478,778

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去5,328千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,362,794	161,364	9,524,159	—	9,524,159
セグメント間の内部売上高又は振替高	249	6,282	6,531	△6,531	—
計	9,363,044	167,646	9,530,691	△6,531	9,524,159
セグメント利益又は損失(△)	562,232	△41,830	520,402	6,287	526,689

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去6,531千円、のれんの償却費△244千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。